



発行日：令和7年1月10日  
発行：兵庫県朗読ボランティア連絡会  
神戸市兵庫区水木通2丁目1番9号  
(中山記念会館内 3階305号室)  
TEL 070-8350-0695  
✉ hyogo.rovren.1987@gmail.com

明けましておめでとうございます。昨年は能登半島地震をはじめ各地で様々な災害がありました。一陽来復、各地の一日も早い復興を願うばかりです。朗V連の活動を通してリスナーの方に少しでも元気をお届け出来ますように頑張りましょう！



## 第38回朗V連交流会のご報告



2024年11月21日(木)秋を飛び越え初冬の空気変わった中、束の間の穏やかな日和に恵まれ、中山記念会館で第38回交流会が開催されました。本年度は、14のグループと賛助会員80名、来賓の中山視覚福祉財団、神戸市視覚障害者福祉協会、兵庫盲ろう者友の会などの皆様にご臨席いただき、福祉作業所夢ふうせんバザー出展のご協力を賜りました。

第1部の朗読発表 グループ虹の「アエイウエオア王物語」は会場全員の声出し滑舌練習に始まり物語の展開や配役の素晴らしさに引き込まれました。続いて グループハーモニーの活動報告は長年西宮でリスナーの声を聴きながら地道に培ってきた努力を知ることができ、改めて活動の大切さを感じました。

第2部では医療現場でご活躍の医師遠山氏に講演と対談をして頂きました。高齢者の医療と健康をテーマにご自身の病の体験や、診てこられた患者さんの貴重なお話を聴く事ができました。質問コーナーでは、認知症についての質問も出て、最後は著書「H病院物語II」のその1節から“死を尊ぶ”を代表幹事が朗読して締めくくりました。



人とつながり、毎日1回は笑顔、笑う事が健康長生きの秘訣です！！

### 皆様から寄せられたアンケート

#### 交流タイムについて

- ・もう少し時間が欲しかった。(多数)
- ・ほかのグループの活動内容が聞けて良かった。
- ・50年続けていらっしゃる方おられ♡。刺激になった。
- ・それぞれのグループに歴史があり私たちもずっと続けていきたい。
- ・心を開いてお話してくださりとても楽しかった。



#### 講演会について

- ・地域に根づいた医療、そういう先生が少ない。ぜひ頑張ってください
- ・朗読できることは健康であれば、と実感した。
- ・遠山先生の人間性が素晴らしい。
- ・ユーモアあふれるお話で分かりやすかった。
- ・最後の朗読凄くよかった。
- ・沢山の元気を頂きました。身体不自由になった妹に本を買ってやろうと思いました。
- ・健康・認知症のこと良い話が聞けました。終末期医療の対談も良かった。
- ・新しい企画とてもよかった。少し長かったかな。

#### 朗読発表・活動報告

- ・ハーモニーさんの活動発表が新鮮。興味深かった。
- ・ハーモニーさんの副代表さんのお話に感動しました。
- ・虹さんの企画・朗読素晴らしかった。とても楽しく聞きました。今後も続けてほしい

アンケートにご回答頂き有り難うございました。幹事への労いの言葉や前向きな改善点等嬉しく拝見いたしました。



# ◆発表報告を振り返って◆



朗読グループ虹

交流会の発表に向けて「発表者である私達も会場の皆様とともに兎に角楽しめる朗読を！」と本番に臨みました。会場では笑顔と温かい拍手を頂き何よりの励みとなりました。朗読の発表は。学習の延長であることを再確認させてくれた貴重なひと時でした。有り難うございました。



音訳グループハーモニー

貴重なお時間をいただきました。準備の段階でグループ創設時に関わった方のお話を聞いて今活動出来ている有難さを再確認しました。朗読の時間を頂き沢山の方の前で発表することに勝る修行はありません。大切な時間を有り難う御座いました。

## 募金結果



兵庫盲導犬協会 KLC オフィスにお届けし、お礼状をいただきました。募金額 6,660 円でした。一頭でも多くの盲導犬がすくすくと育ちます様に。

## 本の紹介

関西学院大学震災の記録プロジェクト

金菱清(ゼミナール)編

## 『五感でとらえなおす 阪神・淡路大震災の記憶』

阪神淡路大震災から 30 年。災害を視覚から捉えるだけでなく「匂う・味わう・触れる・見えない・聴く」の五感を手掛かりに震災を読み解いていく。



## もうろう祭りの活動報告



12/7(土)兵庫区自治会・民生委員&盲ろう者まつり(会場：中山記念会館)で2つのグループに発表していただきました。午前中はおはなし糸車のメンバー3名による切り絵紙芝居で、「モチモチの木」と「月のうさぎ」の幻想的で優美な世界を披露されました。

午後からは加古川朗読ボランティアほほえみによる「1/4の奇跡」と「七福神の大阪ツアー」の2作品で、温かい涙と笑いのこぼれるステージでした。



おはなし糸車

出演グループに感想をよせていただきました

ほほえみ



切り絵紙芝居を見てもらいました。

悲しい作品では涙目のお子さんもお母さんに慰められている姿を見て、私達もしっかり演じなければと思いました。会場ではふるまいの豚汁もあり心も体もほっこりした一日でした。

『メンバー全員で本番の直前まで頑張りました。皆さんの印象に残る様頑張りました。』(ほほえみナレーターAさん)  
『クスツと笑えて貰えたことが感謝～!!』(ほほえみ、弁天Sさん)

## お知らせ 1

◆新年度のグループ代表者・活動支援情報をお知らせください！

新年度に向けて、令和7年度代表者名簿を作成します。同封の用紙にご記入の上2月28日までに返送ください。

## お知らせ 2

◆KLC コンサート➡2025年3月14日(金)13時～神戸新聞松方ホール

